

## 予算決算委員会市民福祉分科会会議録

### 招 集

平成30年12月17日（月） 議会委員会室

### 出席委員（8名）

（分科会長）西 川 章 三 （副分科会長）伊 藤 ひろえ  
奥 岩 浩 基 尾 沢 三 夫 土 光 均 戸 田 隆 次  
前 原 茂 又 野 史 朗

### 欠席委員（0名）

### 説明のため出席した者

伊澤副市長

#### 【市民生活部】朝妻部長

[市民課] 佐小田課長

[生活年金課] 池口課長 高森課長補佐兼年金医療係長

[保険課] 渡邊課長

[市民税課] 安田課長

[固定資産税課] 宮松課長 門脇主査兼家屋償却資産係長

[収税課] 影岡課長

[環境政策課] 高塚次長兼環境政策課長 山川課長補佐兼環境保全係長 大峯主幹

[クリーン推進課] 田子課長 養藤主査兼施設管理係長 遠藤主幹

#### 【福祉保健部】齊下部長

[福祉政策課] 大橋次長兼福祉政策課長 中本課長補佐兼企画係長

[福祉課] 谷野課長

[障がい者支援課] 仲田課長 福田計画支援係長

[長寿社会課] 奥谷次長兼長寿社会課長 田村介護保険料係長

[健康対策課] 清水課長 仲田課長補佐兼健康企画係長

#### 【こども未来局】景山局長

[こども相談課] 橋尾課長 松原総合相談係長

[子育て支援課] 湯澤課長 長尾課長補佐兼子育て政策係長

小乾課長補佐兼子育て支援係長 吉岡主幹 赤井主任

### 出席した事務局職員

先灘局長 安東主任

### 傍聴者

安達議員 石橋議員 稲田議員 今城議員 岩崎議員 遠藤議員 岡村議員

門脇議員 田村議員 三嶋議員

報道関係者2人

## 審査事件

議案第91号 平成30年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち当分科会  
所管部分

議案第92号 平成30年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第1回）

議案第93号 平成30年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）

議案第94号 平成30年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1回）

~~~~~

## 午後2時43分 開会

○西川分科会長 予算決算委員会市民福祉分科会を開会いたします。

本日は、12日の本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案4件について審査いたします。

初めに、議案第91号、平成30年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち福祉保健部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

中本福祉政策課長補佐。

○中本福祉政策課長補佐兼企画係長 議案第91号、平成30年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち、福祉保健部が所管する部分につきまして、歳出予算の概要等をご説明いたします。

まず、ホームページ掲載の歳出予算の事業の概要をお出しください。

4ページの下の段の返還金（健康対策課）についてですが、11万3,000円を計上しております。これは、予防接種事故対策費負担金の精算による県への返還金でございます。事業終了後の実績報告により、当初予算要求時以後の県の請求に基づき返還するため、このたび補正対応をお願いするものでございます。

次に、5ページ、下の段の返還金（子育て支援課）についてですが、842万3,000円を計上しております。これは、各種負担金及び補助金の精算による国、県への返還金でございます。事業終了後の翌年度に実績報告、精算を行うため、当初予算要求時には返還金の額が確定せず、このたび補正対応をお願いするものでございます。内訳は、児童手当負担金72万3,000円、子どものための教育・保育給付費負担金770万円でございます。

続きまして、9ページの下段の社会福祉総務費人件費についてですが、1,537万1,000円減額しております。人件費につきましては、補正理由はその他の人件費も同様で人事異動等による人件費の実績見込みにより、予算を補正し対応するものでございます。

続きまして、11ページの上段の介護保険事業特別会計繰出金についてですが、1,004万5,000円の増額をしております。これは、介護保険事業特別会計の所要額に対する一般会計からの繰出しでございますが、介護保険事業特別会計で人員増及び人事異動に伴う人件費の実績見込みの増により繰出金を増額するものでございます。

続きまして、12ページの上段の児童福祉総務費人件費についてですが、1億204万円増額しております。これは、人事異動等による人件費の実績見込みにより、予算を補正し対応するものでございます。

なお、本案件につきましては、人事異動のみならず、金額が大きい部分につきましては、組織改正によりまして19人から33人へ増加したことも反映されております。

次に、同じく12ページの下の段の子ども・子育て支援人件費についてですが、2,171万5,000円減額しております。これも先ほどと同様に、人事異動等による人件費の実績見込みにより予算を補正し対応するものでございます。

次に、13ページの上の段の私立特別保育事業についてですが、780万9,000円増額しております。これは病児・病後児保育事業運営の委託費について、国の子ども・子育て支援交付金の要綱改正に伴う補助基準金額等の変更に基づいて補助額の増額を行うものでございます。

次に、同じく13ページ下の段の保育所等整備事業についてですが、608万7,000円増額しております。これは米子福祉会が実施する車尾保育園増改築事業について、国の補助基準額の変更に伴い補助額の増額を行うため、補正し対応するものが523万6,000円となっております。また、国の補正予算による交付金を活用し、かいけわかば園が実施するブロック塀改修事業に補助を行うものが85万1,000円でございます。

次に、14ページの上の段の保育所等ICT化推進事業についてですが、571万3,000円を計上しております。これは保育所等における保育士業務の負担軽減を図るために導入する保育システムに必要な経費の一部を補助するものでございます。

次に、同じく14ページ下の段の児童福祉施設費人件費についてですが、1,247万3,000円増額しております。これは人事異動等による人件費の実績見込みにより予算を補正し対応するものでございます。

次に、15ページの上の段の生活保護総務費人件費についてですが、668万6,000円増額しております。これも先ほどと同様に、人事異動等による人件費の実績見込みにより予算を補正し対応するものでございます。

次に、同じく15ページ下の段の保健衛生総務費人件費についてですが、5,732万7,000円減額しております。これも先ほどと同様に、人事異動等による人件費の実績見込みにより予算を補正し対応するものでございます。なお、金額が高額になってございますのが、こちらも組織改正によりまして他の人件費に移行された、減額になっているというところでございます。

続きまして、16ページの上の段の公衆浴場確保対策事業についてですが、60万円を増額しております。これは原油価格高騰対策として、公衆浴場運営者に対し公衆浴場の燃料費の助成として増額をお願いするものでございます。

一般会計補正予算（補正第3回）の説明につきましては以上でございます。

**○西川分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆さんから質疑、御意見を求めます。

戸田委員。

**○戸田委員** 先ほど説明があったんですけど、どこ見ても人事異動による人件費の実績見込みって出とるんですが、先ほど説明があった12ページの、今の児童福祉総務費人件費1億240万。これを増額して、15ページでは今の健康対策課ですか、5,732万7,000円減というような、やっぱりそれ、大きな組織改正に伴って、その支出の分担が変わったのであれば、やっぱり参考資料として出されるべきじゃないですか。19人が3

3人になった。じゃあ、どこの課が10になって、どこの課が減少しただって。それ、増減がわかりにくい。そうした中でその予算づけを張りつけたというのであれば、組織改正の裏づけを当委員会にきちっと説明資料を出されるべきじゃないですか。

副市長、その辺はどうですか。

○西川分科会長 伊澤副市長。

○伊澤副市長 おっしゃるとおりだと思います。資料を出してないということは素直に反省させていただきたいと思います。

今年度当初で例年にない大きな組織改正をしました案件で、こういった大きな補正が出ております。議員の御指摘を反省しなければならないと今思いましたので今後気をつけたいと思います。また資料につきましては、追ってお届けします。以上です。

○戸田委員 それで、委員長、もう一つ。

○西川分科会長 戸田委員。

○戸田委員 もう一つ、介護保険の事業費の中で1,000万ぼんと出てきたんですけどね、これは増員を図られたんですか、人件費の中に1,000万増ということが出てくる、人件費が。その辺のところをちょっと伺っておきたい。

○西川分科会長 奥谷福祉保健部次長。

○奥谷福祉保健部次長兼長寿社会課長 長寿社会課のほうといたしまして、8月に21名から22名に職員が1名増員になりました。内容といたしまして、今年度から県のほうの事務でございました居宅介護支援事業所の指定等の事務が米子市のほうにおりてきましたので、それに対する等の業務の手当の関係でございます。以上です。

○西川分科会長 戸田委員。

○戸田委員 今お聞きすると8月に機構改正があったの。これ、さかのぼって4月から手当しとるだないの、1,000万ということになると、1人分の人件費は。

○西川分科会長 奥谷福祉保健部次長。

○奥谷福祉保健部次長兼長寿社会課長 人員増は8月からですが、今回の分につきましては人事異動とかということで、給与と職員の関係も含めて、これはほかの課もそうですが、多分トータルでそういう金額になっております。

○西川分科会長 戸田委員。

○戸田委員 これ、給料明細見ると、給料632万で職員手当264万4,000円と、共済費1,108万って、これ、1人ではない。その内容、ようわからん。内訳がわからない。8月から機構改正して、8月から人員を配置したわけで、4月からさかのぼってなんですか。8月から人件費が生じたわけですか、増額。介護保険の明細見てみないや、50ページを。

○西川分科会長 奥谷福祉保健部次長。

○奥谷福祉保健部次長兼長寿社会課長 ここの増額、1,004万5,000円につきましては、繰り返して申しわけないんですけど、人員増及び人事異動に伴うという形で、純粋に1人分だけの賃金という格好ではないというふうに思っております。

○戸田委員 1人ふえた上で、その人事異動を含めて。

○奥谷福祉保健部次長兼長寿社会課長 人事異動の。

○戸田委員 だけん、1人ふえた理由は何ですかって聞いとる。

○西川分科会長 奥谷福祉保健部次長。

○奥谷福祉保健部次長兼長寿社会課長 これも繰り返して恐縮でございますが、県のほうから居宅介護支援事業所の指定事務が米子市のほうにおいてきましたので、それに伴うための業務量の増に対する手当でございます、増でございます。

○西川分科会長 戸田委員。

○戸田委員 その事業の変更というのはどっかで説明されたんですか、全くされてない。

○西川分科会長 奥谷福祉保健部次長。

○奥谷福祉保健部次長兼長寿社会課長 この分につきましては、7月議会で居宅介護支援事業所の関係のうち、権限の移譲に伴いまして、さまざまな事務が米子市にふえましたので、その関係するときの条例改正は上げさせていただきまして、そのときに権限事務が米子市においてきたということは説明させていただいたつもりでございます。

○戸田委員 委員長、最後に。

○西川分科会長 戸田委員。

○戸田委員 それで、14ページのICT化の問題について、奥岩委員が予算委員会でも掘り下げたんですが、補正で対応されたと。これから当初予算編成ということだったけども、対象が48園の中の8園、今回実施したってという説明があったがんな。これから年次的にやられるのか、きちっとその辺のいわゆる計画というのを、そういうのは持たれておられるんですか。

○西川分科会長 湯澤子育て支援課長。

○湯澤子育て支援課長 今後の計画ということでございますけれども、今回は本会議のほうで御説明差し上げましたとおり、補正対応ということでお願いしたところでございます。これはちょっと国の要綱の発出等の時期的なものが影響しております。

今後のこの事業の方向ということですが、こちらは今、国のほうから出ておりますのは概算要求ということで、少し新しく内容のほうで、交付要件が変わるような状況のようでございます。ですので一応、今後、他の事業所等でこれを活用されるかどうかというところの照会は今かけておりますけれども、今後の国の補正ですとか、そういった国の予算状況、動向を見ながら、補正という対応もあるいは出てくる可能性もございますので、御了解いただきたいと思います。

○戸田委員 ちょっといいでしょうか。

○西川分科会長 戸田委員。

○戸田委員 ここの根拠法令を見ると、平成30年度の保育対策総合支援事業補助金ということで出てきておるわけですね。だから、そういう補助金が新たに出ていくなれば、有効活用を図っていく必要があるのではないかというのが私の視点なんです。だから、そういうことであれば、今の補正対応ということだって、ある程度の保育園等の対象園の意向調査をしながら当初予算編成の中に取り組みましたらどうですかというのが私の考え方なんです、その辺はいかがお考えですか。

○西川分科会長 湯澤子育て支援課長。

○湯澤子育て支援課長 当課といたしましても、また当初予算スケジュールのタイミングに合うようなときに、国のほうの補助金のメニューですとか要綱等が確定してありましたら、それに間に合わせるようにしているところなんですけれども、この国の追加補正です

とか、そういったようなところで要綱も内容が変わってきたりというような状況もございまして、それに合わせて動いているというところはございます。ただ、そういうものが発出されましたら、すぐに、これは保育士確保策の一つでもあると考えております。保育士の負担感を除くための事業であると考えておりますので、できるだけ早い時期に事業所の要望に応じてはいきたいと考えております。

**○西川分科会長** よろしいですかね。

ほかは。

又野委員。

**○又野委員** 今、保育所のICT化の件なんですけれども、作業の効率化ということで、本会議の中でも奥岩委員から話が出たんですけれども、昨年が16園実施されたということで、その効果とか検証とかってというのはされたんですか。

**○西川分科会長** 湯澤子育て支援課長。

**○湯澤子育て支援課長** 28年度に16園が実施しておられます。初めてそういったシステムを使われる保育士さんも多いということもありまして、試行錯誤されながらという導入になったようなんですけれども、これまで時間をかけておられた保育事務、登降園管理から保護者さんへの連絡でしたか、そういったようなものをこういったシステムを使って作業ができるようになったりですとか、保育書類の作成を全部このシステムを使って作成されることもできるようになったということ、とても時間短縮、便利になってきているということはおっしゃっておりまして、その時間を保育のほうに充てていただけるということで、この事業の成果ではないかというところは思っております。

**○又野委員** ありがとうございます。

**○西川分科会長** 又野委員、よろしいですか。

**○又野委員** はい。

**○西川分科会長** ほか、委員は。

土光委員。

**○土光委員** 歳出予算の事業の内容、ホームページ見ますけれども、この資料の16ページです。公衆浴場確保対策事業。これ、協定とかはこれで理解できます。これ、要は原油が高騰したからこういった措置をするということなんですけど、これってというのは、例えば原油が高騰したというのは、いつといつの時点を比べて高騰したとか、ちょっとこのシステムというかわからないけど、ここにある一定の条件で高騰したら、こういう予算措置をすることにしてるのか、この辺のところをちょっと説明いただきたいです。逆に、例えば原油価格が下がったらどういうふうになることになってるのか、ちょっとその辺のことを簡単に説明していただけないでしょうか。

**○西川分科会長** 清水健康対策課長。

**○清水健康対策課長** 公衆浴場の原油価格の高騰による補正要求についてでございますが、まず最初に御質問としてありました、どこの価格でということなんですけど、これは鳥取県と2分の1ずつの補助金でございまして、鳥取県のほうで平成29年度、具体的には平成29年の4月から30年の3月までの平均値がまずございまして、それに原油価格を見とりまして、今年度は、具体的には、5月に原油価格の上昇があったということで、その平均値との相差ということで、このような高騰分ということで補助金のほうを交付する

というようなことになつとります。

先ほど、低くなった場合にはどうなるかという御質問もいただいたんですけども、現時点では、こちらのほうの公衆浴場が物価統制等によりまして、なかなか料金のほうを御自分の経営の範囲で価格設定ができないことがございますので、各公衆浴場の経営圧迫を防ぐということでございますので、下がった場合については、現時点ではそういったような対象の範囲ではないというふうに理解しております。

○西川分科会長 よろしいですか。

○土光委員 はい、以上です。

○西川分科会長 じゃあ、ほかはありませんね。

〔「なし」と声あり〕

○西川分科会長 じゃあ、次に、議案第93号、平成30年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）を議題といたします。

当局の説明を求めます。

中本福祉政策課長補佐。

○中本福祉政策課課長補佐兼企画係長 議案第93号、平成30年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）につきまして歳出予算の概要等を御説明いたします。

平成30年度米子市補正予算書をお出してください。平成30年度米子市補正予算書の50ページをごらんください。

説明欄の一番上の一般管理費の介護保険事業人件費についてですが、1,004万5,000円増額しております。これは、人員増及び人事異動に伴う人件費の実績見込みにより、予算を補正し対応してるものでございます。

介護保険事業特別会計補正予算説明につきましては、以上でございます。

○西川分科会長 当局の説明が終わりました。

委員の皆さんから質疑、御意見はありませんか。

〔「なし」と声あり〕

○西川分科会長 なしということですね。

ないようですので、予算決算委員会市民福祉分科会を暫時休憩といたします。

午後3時06分 休憩

午後4時37分 再開

○西川分科会長 予算決算委員会市民福祉分科会を再開します。

議案第91号、平成30年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち、市民生活部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

佐小田市民課長。

○佐小田市民課長 議案第91号、平成30年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）について、市民生活部所管部分を御説明します。それでは、お手持ちの事業概要書の6ページをお開きください。

6ページ下段の税務総務費人件費ですが、当初予算に反映されていない費目間の人事異動等に伴います人件費の実績見込みによる減額でございます。

次に、7ページ上段、市民課所管、戸籍住民基本台帳費人件費ですが、先ほどと同様に、

人件費の実績見込みの補正でございます。

次に、9 ページ上段の保険課所管の予算でございます。国民健康保険事業特別会計繰出金でございますが、これも同様に、当初予算に反映されていない費目間の人事異動等に伴う実績見込みにより、増額分について国保特会への繰出金を調整するものでございます。

次に、10 ページ上段の生活年金課所管、国民年金費人件費につきましても同様に、人件費の実績見込みによる補正でございます。同じく10 ページ下段、基礎年金等事務費の補正につきましては、平成31年4月から国民年金第1号被保険者が出産を行った際に、国民年金保険料の出産前後の一定の期間の保険料免除制度が廃止されることに伴い、所要のシステム改修費を計上するものでございます。

次に、11 ページ下段、保険課所管、後期高齢者医療特別会計繰出金の増額につきましても同様に、人件費の実績見込みにより後期高齢者医療特会への繰出金を調整するものでございます。

次に、16 ページ下段、クリーン推進課所管、清掃総務費人件費につきましても同様に、人件費の実績見込みの補正でございます。説明は以上です。

**○西川分科会長** 当局の説明が終わりました。

皆さん方のほうで質疑ありませんでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○西川分科会長** ないですね。

次に、議案第92号、平成30年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第1回）及び議案第94号、平成30年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1回）については、どちらも人件費の補正ですので、一括して議題といたします。

当局の説明を求めます。

渡邊保険課長。

**○渡邊保険課長** まず、議案第92号、平成30年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第1回）について御説明いたします。補正予算書の9ページをお開きください、補正予算書のほうになります。

第1条で歳入歳出それぞれ1,706万5,000円を増額し、補正後の予算総額を14億1,405万8,000円としております。

続いて、補正予算の内容について御説明いたします。44ページをお開きください。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費で1,706万5,000円の増額補正でございまして、職員人件費に係る調整でございます。補正理由は一般会計と同様でございます。財源は一般会計からの繰入金となっております。

続きまして、議案第94号、平成30年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1回）について御説明いたします。初めに、補正予算書の17ページをお開きください。

第1条で歳入歳出それぞれ49万7,000円を増額し、補正後の予算総額を18億840万2,000円としております。

続いて、補正予算の内容について御説明いたします。56ページをお開きください。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費で49万7,000円の増額補正でございまして、職員人件費に係る調整でございます。補正理由は一般会計と同様でございます。

財源は一般会計からの繰入金となります。説明は以上です。

○西川分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆さんからの質疑、御意見はありませんでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○西川分科会長 予算決算委員会市民福祉分科会を暫時休憩といたします。

**午後4時43分 休憩**

**午後5時04分 再開**

○西川分科会長 皆さん、長時間御苦勞さまでした。

予算決算委員会市民福祉分科会を再開します。

分科会長報告のため意見を取りまとめていきます。御意見がありましたら発言をお願いします。

〔「特になし」と声あり〕

○西川分科会長 又野委員もよろしいですね。

○又野委員 はい。

○西川分科会長 奥岩さんも、みんな、土光委員もよろしいですか。

○土光委員 ありません。

○西川分科会長 前原委員もありませんね。

じゃあ、それでは、特になかった旨を報告させていただきます。

以上で予算決算委員会市民福祉分科会を閉会します。どうも皆さん御苦勞さんでした。

**午後5時05分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員会市民福祉分科会長 西川章三